**大阪府入札監視委員会 第2部会 平成20年度第1回定例会議　議事概要**

１　開催日時　　平成20年10月16日（木）午後1時30分から午後4時30分まで

２　場所　　大阪府立女性総合センター（ドーンセンター） 5階特別会議室

　　　　　　　　　　大阪市中央区大手前一丁目3番49号

３　出席委員　　委員長ほか委員4名

４　審議対象期間　　平成20年4月1日から平成20年7月31日まで

５　会議の概要　　審議対象期間中の入札参加停止の状況、談合情報の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事（予定価格250万円を超えるもの）、測量・建設コンサルタント等業務（予定価格100万円を超えるもの）、委託役務業務（予定価格100万円（物件の借入れについては、80万円）を超えるもの）、物品購入（予定価格160万円を超えるもの）総契約件数191件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

　(1)建設工事

　　【一般競争入札】

　　　・大阪府営千里古江台第1期住宅（建て替え）中層耐火住宅撤去工事（契約金額35,217千円）

　　　・大阪府営出来島高層住宅（建て替え）新築畳工事（契約金額11,812千円）

　　　・大阪府立枚方高等学校普通教室棟他1棟耐震改修工事（契約金額122,325千円）

　　　・大阪府立花園高等学校体育館耐震改修工事（契約金額49,539千円）

　　　・大阪府立泉鳥取高等学校体育館他1棟耐震改修工事（契約金額80,335千円）

　　　・交通管制端末整備工事（第1回）（機器製作）（契約金額21,220千円）

　　　・交通管制端末整備工事（第1回）（設置工事）（契約金額13,849千円）

　　【通常指名競争方式】

　　　・大阪府営下新庄4丁目第1期高層住宅（建て替え）新築畳工事（契約金額8,872千円）

　　【随意契約方式】

　　　・大阪府営北畠住宅（建て替え）集会所新築工事（その2）（契約金額13,062千円）

　　　・信号制御下位装置高度化等整備工事（契約金額130,200千円）

　(2)測量・建設コンサルタント等業務

　　　・信号機等交通安全施設設置等工事設計業務（第1回）（契約金額8,925千円）

　(3)委託役務業務

　　　・高石警察署ほか11署及び光明池運転免許試験場ほか1箇所の冷房設備運転管理等業務（契約金額9,948千円）

　(4)物品購入

　　　・二次救命処置トレーニングシステム（契約金額3,990千円）

６　審議の結果　　抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

７　委員からの質問とそれに対する回答　　別添のとおり

（別 添）

|  |  |
| --- | --- |
| 質問 | 回答 |
| 【大阪府営千里古江台第１期住宅（建て替え）中層耐火住宅撤去工事】  ○ 応札した３２社すべてが最低制限価格で入札したのはなぜか。  ○ 応募可能地域をどのように設定しているのか。地域を絞ったら指名競争入札と同じではないか。  ○ 入札参加資格の中に「本件に、入札書を提出した者は、今年度は他の受注希望工種の工事へは参加できません。」と記載されているがなぜこのような制限を設けるのか。これにより応募者数が制限されてしまうのではないか。 | ○ 受注意欲のあらわれであると推測している。現地調査をもとに、基準に従って積算しており予定価格が高いとは考えていない。  ○ 撤去工事の場合、工事場所を勘案し、応札者が２０社程度になるように設定している。  ○ 参加条件を出来るだけ広くすることを基本に考えているが、中小事業者・府内事業者の振興への配慮も必要と考えている。  ○ 競争性確保の観点から、参加条件を設定する際には、できるだけ多くの入札参加者数が見込めるよう配慮している。 |
| 【大阪府営出来島高層住宅（建て替え）新築畳工事】  ○ 入札参加資格の中に「本件に、入札書を提出した者は、今年度は他の受注希望工種の工事へは参加できません。」と記載されているがなぜこのような制限を設けるのか。 小規模事業者の受注機会の確保を図るためと思われるが、競争を阻害するのではないか。 | ○ 参加条件を出来るだけ広くすることを基本に考えているが、中小事業者・府内事業者の振興も考慮しなければならない。ただし、競争性確保の観点から、参加条件を設定する際には、できるだけ多くの入札参加者数が見込めるよう配慮している。 |
| 【大阪府立枚方高等学校普通教室棟他１棟耐震改修工事】  ○ 最低制限価格で入札した業者が失格となった理由は何か。  ○ 辞退者が多いのはなぜか。 | ○ 当該工事は監理技術者の配置を条件としており、開札後に審査することとしている。事後審査時に、この技術者の配置確認をしたところ、当該業者から配置出来ない旨申し出があったので、失格とした。  ○ 参加登録しないと設計内容が確認できないためと推測している。 |
| 【大阪府立泉鳥取高等学校体育館他１棟耐震改修工事】  ○ 最低制限価格で入札した業者が失格となった理由は何か。  ○ なぜ、重複参加を2件までに限定したのか。 | ○ 入札参加条件として、「入札参加制限工事」に記載の7工事（本件を含む）中、重複参加できる件数は本件を含めて『２件』以下であることとしていた。それにもかかわらず、当該業者が3件に入札書を提出していたため、失格とした。  ○ 従来は、指名競争入札を行っており、その際は、重複指名はしないこととしていた。一般競争入札に移行の際、競争性を高めようとの議論の中、2件まで重複参加を認めることとした。本案件の結果を踏まえ、今後検討してまいりたい。 |
| 【交通管制端末整備工事（第１回）（機器製作）】  ○ 応札が６社と少ないのはなぜか。  ○ 応札した６社すべてが最低制限価格で入札したのはなぜか。 | ○ 警察庁仕様であり、警察庁の審査に通らなければならず、製作できる会社が少ないためである。  ○ 受注意欲が高かったためと推測している。 |
| 【大阪府営下新庄４丁目第１期高層住宅（建て替え）新築畳工事】  ○ 全戸数採寸とのことだが、同一規格のものが各部屋に入るのではないのか。 | ○ 各部屋の内寸は微妙に異なっているため、全戸数の各部屋を採寸し一枚ずつ畳を製作することとしている。 |
| 【大阪府営北畠住宅（建て替え）集会所新築工事（その２）】  ○ 当初の請負業者が、工事続行不能となったため、他の業者と随意契約を締結したとのことだが、続行不能となった理由は何か。 | ○ 資金繰りがつかなくなったためと聞いている。 |
| 【信号機等交通安全施設設置等工事設計業務（第１回）】  ○ 入札参加資格として、業務種別を「測量」又は、「設備設計・監理」としている理由は何か。 | ○ 信号機等の設備を設計するため、「設備設計・監理」を要件とする一方、幅広く優秀な入札参加業者を募るため、当該設計の基礎的業務である「測量」への登録があり、かつ、設計業務も的確に実施することのできる者にも入札参加資格を認めた。ただし、公安委員会設置の交通安全施設の設計業務の業務実績を要件としている。 |
| 【高石警察署ほか１１署及び光明池運転免許試験場ほか１箇所の冷房設備運転管理等業務】  ○ 一括で発注する理由は何か。 | ○ 分割すると割高になるからである。 |
| 【二次救命処置トレーニングシステム】  ○ 一社しか応札していないのはなぜか。  ○ 特殊な用途ということで、機種指定で入札することはできないのか。  ○ 機種指定が望ましくないということであれば、仕様書は要求するものの最低限度でいいのではないか。 | ○ 登録業者数で見ると、電子入札に参加できる入札参加資格が４０社くらいあり、その１割くらいは少なくとも応札されると想定していたが、結果的には一社しか応札がなかった。  ○ 広くいろんなところから調達するため、機種指定は極力避ける形で、汎用性のあるものを購入したいと考えている。  ○ 今後とも汎用性が高い仕様書の作成に努める。 |